



こども園「七夕会」

## 02 第2回定例会

町民保養センターの  
改修調査経費など補正

## 03 一般質問

町政を2名が問う

## 05 レポート

全道議員研修会ほか

## 06 まちのこえ

はまなす学園大学を取材

# てしお

議会だより

No.190

令和7年8月27日発行

北海道  
天塩町議会

YouTube



好評配信中!

# 定例会のハイライト

- 町民保養センター改修調査経費を計上
- ゼロカーボンの意見書を提出

# 第2回定例会

6月19日

## 歳出（主なもの・増額分）

町民保養センター改修調査業務	750万円
Jアラート機器更新事業	1,047万円
J A するもいが創る 新たなつながり事業負担金	80万円

歳入歳出について、総額を53億3200万円とする補正予算案を可決しました。

## 補正一般会計

町民保養センター改修調査など  
4200万円を増額



▲7月25日支援官との意見交換会

**渡辺** 地方創生伴走支援制度（※）による支援官3名に対し、二十数項目にわたる町の課題を伝えたことだが、課題を絞り込んでいく際には我々の意見も入れてほしい。絞り込むにあたって確たる方向性は持っているのか。

## 質疑要旨

**菊地** 保養センター改修調査業務について、町長のイメージとしてはどのような改修をしようとしているのか。また地元業者が潤うような運営方法を考えるべきでは。

※地方創生伴走支援制度・国の本省職員が、職務経験等を活かして副業的に地方創生に携わり、課題を抱える中小規模の自治体に寄り添った伴走支援を実施する制度。

**町長** 途中経過をお知らせすべきと考えており、7月末に支援官が来町される際には、議員との話し合いも検討したいと思います。

指定管理についてプロポーザルによって業者選定をしていくところであり、地元業者が関わりを深められるような条件等を付しつつ運営方法に注意していきたいと思います。

**町長** 今回の設計調査費は、基本計画や実施設計の前の段階のもので、改修方法や規模感について、様々なご意見・ご提案をいただいております、これらを何点かに集約し、図面や鳥瞰図（ちようかんず）といった目に見える形の説明材料とするために、調査をしてもらわなければならぬと考えています。

「ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書」を国に提出。



▲改修調査が行われる町民保養センター

## その他

**専決処分の承認**  
令和6年度各会計補正予算6件に係る専決処分について承認。

## 意見書を提出

「ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書」を国に提出。

# アンケート

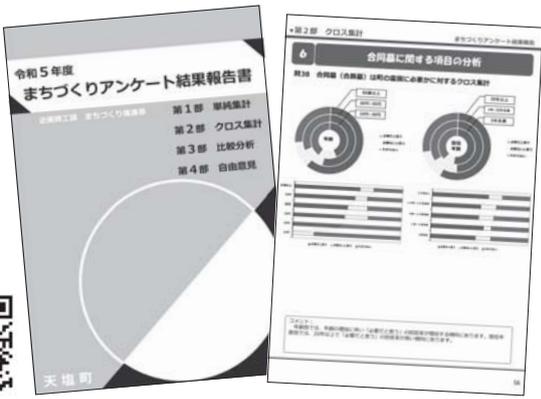
## 町政にどう反映



令和5年度まちづくりアンケートについて伺う。

①結果が町の政策にどのように反映されているのか。自由意見に対する取組状況や取組の結果は。

②「協働のまちづくりが重要か」との問いに対し、「そう思う」「ややそう思う」との回答が合わせて約7割を占める。高齢者に対し、見守りや



▲アンケート結果は町ホームページで公開中 (QRコードからアクセスできます)

買い物支援など地域の方が参加するような仕組みはあるか。

③合同墓については約53%が「必要」と回答している。现阶段の町の考え方は。

### 町長

①結果は役場内の各部署に共有し、各種政策立案や計画策定に要する基礎データとして活用しています。自由意見については、内容と実態を総合的に勘案した中で新たな政策の企画や協議に活用しています。

②安心見守りネットワーク事業（高齢者等の世帯で見守りを希望する方に登録いただき、地域の見守りボランティアに月2回以上の声かけ・訪問の協力をいただいで、ハローポイントを付与）などがあります。

③特に高齢層で「必要」と回答する傾向が強く見られました。整備を検討する際には相談しながら進めたいと考えています。

①町民からは「何のためのアンケートか」との言葉が聞かれる。自分たちのアンケートがどのように反映・活用されているかを知りたいがっている。高齢者が多い中どのように情報発信の方法を考えるか。

②合同墓について、町長は前向きに考えているとの理解で良いか。

③地域ボランティアの人数は。足りているのか。

### 町長

①総合的には7、8割はしっかりと反映していると考えています。結果についてはコンパクトにするなど工夫したいと思っています。

②意見を伺いながら進めていきたいと思っています。

### 福祉課担当課長

③個人34名、団体では6団体が登録しています。見守り・生活支援は必要性が増してくると思いますので引き続き育成が必要と考えています。

## 共助促す組織づくりを

高齢化が進む中、地域の共助を促し、生活上の困りごとについて住民が協力するような組織づくりや町と町民が一体となれるような組織づくりをすることで、高齢者の不安を少しでも和らげることができれば意義があると考えています。

### 町長

社会福祉協議会に委託している事業もある一方で、福祉課では現場でどのように親切に対応できるか、組織・人材づくりについて日夜検討しており、しっかり対応していきたいと思っています。



長山 志津子 議員

## 病院の 経営改善は



①病院経営について、町長、病院長、スタッフなどと定期的な議論をしているか。  
②仮に診療所への道を検討した際、病院と診療所の違いは。

### 町長

①院内会議、経営会議で業務の見直しや些細なことでも節減に努め、医業収益を上げる策などの議論を行っています。

②最大の違いは病床数で病院は20床以上、診療所は19床以下または病床を有さない施設となります。令和6年度の最大使用病床数は31床であり、診療所への転換を行うと入院の受け入れが困難となることなどから、費用対効果を慎重に検証していく必要があると考えています。

令和6年度の病床利用率が低い。改善が望めないまま、いつまで一般会計から繰り入れるのか。決断する時期が迫っているのでは。

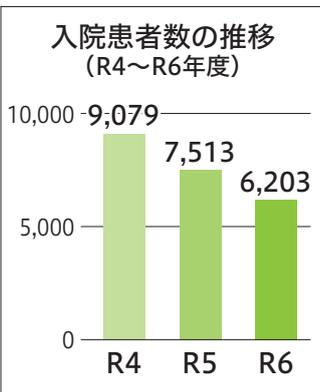
### 町長

診療所に転換した場合、地方交付税の減少などが見込まれ、逆に持ち出しが増えると思っています。病院があるからこそ安心して住んでいただけということも考えて、しっかりと受入体制を継続していかねばならないと思います。

資金の都合で改修を次年度に持ち越すという話もある。持続可能な医療の展開が重要。様々な課題について決断するのは町長だ。

### 町長

持続可能な体制の堅持に注力していきたいと思っています。外壁改修、屋上防水、LED化を進め、持続可能な医療を提供するためにも安心していただく建物にしなればならないと思っています。



## 高校存続に 熱意を

熱意を



天塩高校は2年間、新入生20人未満が続くと厳しい状況。

①入学者増を目指し家計の軽減策、高大連携事業、学力向上などの取組を行っているが、有効な手段と考えているのか。

②地元高校進学が希望されない状況が続いているが、検討委員会を立ち上げて議論すべきでは。

### 町長

①現在の取組により進学先として天塩高校を選ぶ人もいると考えています。

②平成18年に天塩、遠別、幌延の3町で構成する「北海道天塩高等学校存続期成会」が設立され、要望活動を実施していました。これに中川町を加えた4町で再開を準備しています。再開後、秋までには、北海道、道議会、道教委への要望等に取り組んでいきます。



山本 春光 議員

①令和8年度に入学者が20人を切った場合、翌9年度が正念場。要望も大事だが、保護者や生徒に熱意が伝わる取組が重要。考えは。

②近隣の町長にも、高校が存続できなくなると生徒たちが大変な環境に置かれることを認識してもらおうべきでは。

### 町長

①保護者に向けて理解をしていただく取組をしていくべきと思っています。持続的に保護者や中学校に訴えを伝えていく努力をしていきたいと思っています。

②他の首長とも、高校がなくなることはあってはならないという認識は確認しています。

# 👓 全道議員研修会及び行政視察研修 報告

## 1. 日程

令和7年7月7日(月)～7月9日(水)

## 2. 参加者

横山 敦(議長)、菊地 敏、草刈 幸男、後藤 忍、石山 直継、長山 志津子、桑田 孝彦

## 3. 研修内容



### 小平町行政視察「おびら和牛繁殖センター事業 及び 花き栽培事業の取組について」

個別農家が経営を持続できる取組や、気候変動が進行する中で既存の作目にとられない新たな農業の形態を学ぶため、おびら和牛繁殖センター事業及び花き栽培事業の取組について、視察を行いました。

繁殖センター施設、花き生産農家、集出荷施設を見学し、説明を受けました。

畜産分野では、個別畜産農家からの預託による和牛素牛生産の集約化について学ぶことができました。

花き栽培分野では、冷涼な気候と昼夜の寒暖差が花き栽培に適していることや、集荷後の選花作業にあたる労働力を短時間勤務も含めた形で確保していることについて学ぶことができました。



### 北海道との地域創生に関する勉強会

地域創生に関する勉強会として、北海道総合政策部地域創生局より国の地方創生2.0基本構想、北海道人口ビジョン及び第3期北海道創生総合戦略のポイント等の説明を受けました。

その後、産業、医療、教育（特に高校）など幅広いテーマについて、意見交換を行いました。



### 令和7年度北海道町村議会議員研修会

令和7年度議員研修会が札幌コンベンションセンターで開催されました。

西南学院大学法学部教授 勢一智子氏の「地方議会における議員の多彩化に向けて一地域社会の「鏡」としての議会を考へる」人口戦略会議副議長 増田寛也氏の「人口減少社会を生き抜くために」を聴講しました。





## 今回は **はまなす学園大学** の **学生21名**にお話を伺いました



**Q.** はまなす学園大学は  
どんな活動を  
していますか？

**A** 学生は29名です。ざっくばらんな話ができる場で、修学旅行もあり、様々なことを楽しく学習しています。

歴史資料館前の花壇整備などを通して町を明るくしていきたいですね。

今日の取材の前には、天塩町の7年度予算や町政執行方針について学習しました。

**Q.** 議会や議会だよりについて感じることは？

**A** 昨年の12月には、はまなす学園大学の学生の皆で議場で議会定例会を傍聴しました。議場で実際に傍聴するのも改めて良いと思いました。

町外に住む家族から「議会のYouTube配信おもしろいよ」と聞き、自分も視聴してみました。

議会では、町外に視察や研修に行くことがあるようですが、結果が知りたいと思います。議員さんには町に役立つことを学んでほしいと感じますね。

今後もこのように議会が町民の話を聞きに来てくれるような機会があると良いですね。





## Q. まちづくりについて どんなことを感じますか？

### A 【暮らし】

毎日ではなくても町内で天塩産の魚が買えるようになるの良いと思います。

交通が不便だと感じます。タクシー券は買い物や入浴ですぐ使い切ってしまいます。

冬は除雪が大変です。

合同墓がどうなるのか気になります。

### A 【役場の窓口対応】

役場に行った際のことですが、あいさつが少ないと感じます。職員から「どちらの課をお探しですか」などの声掛けがあると、もっと役場に行きやすくなると思います。

おしゃべりや休憩ができる場所が役場やバスターミナルにあれば良いですね。

### A 【防災】

最近、昔のような規模の避難訓練をやっていないと感じます。町内会単位で、用意すべきものを用意するなど啓発したほうが良いと思いますね。

### A 【天塩高校】

今年是天塩出身の入学者が3人と聞きました。出身者として、高校は残してほしいと思います。

### A 【温泉】

温泉は必要だと思います。温泉から見える天塩川と利尻富士の景色は無くならないでほしいですね。



# ありがとうございました



## 今回の表紙 こども園「七夕会」

8月7日、認定こども園おひさまにて今年も七夕会が開かれました。パネルシアターで先生から七夕のお話を聞いてから「たなばた」を合唱したあと、みんなで輪になって「こども盆踊り」を踊りました。最後は「♪ローソク出ーせー出ーせーよ♪」でおなじみの「ローソクもらい」でプレゼントを受け取り、みんな大喜びでした。



## 議会だより第28号を探しています

(昭和60(1985)年2月頃発行、B5判)

議会だよりは、あと3年ほどで創刊50年を迎えます。これを機に40年ほど前に発行された**議会だより第28号(昭和60(1985)年2月頃発行、B5判)**を探しています。

ご自宅等で保管されている方がいましたら、天塩町議会事務局にご連絡をいただくと幸いです。

※第28号以外の議会だよりは、議会事務局で保管しています。



▲前後の第27号と第29号は、このような紙面でした。サイズはB5判。

議会の動きは  
天塩町ホームページをチェック

天塩町議会 | 検索



議会を傍聴しませんか？

第3回定例会は  
9月10日～12日を  
予定しています。



お友達登録  
お願いします



議会では町民の皆さんから要望や提案などのご相談を随時受け付けております。お気軽に事務局までお問合せください。

【発行】天塩町議会 ☎098-3398 北海道天塩郡天塩町新栄通8丁目 ☎01632-2-1001 (代表)

【編集】議会広報広聴委員会 [委員長] 後藤 忍 [副委員長] 山本春光 [委員] 長山志津子 桑田孝彦

この議会だよりは、わかりやすく、読みやすいUD FONT by MORISAWAを使用しています。